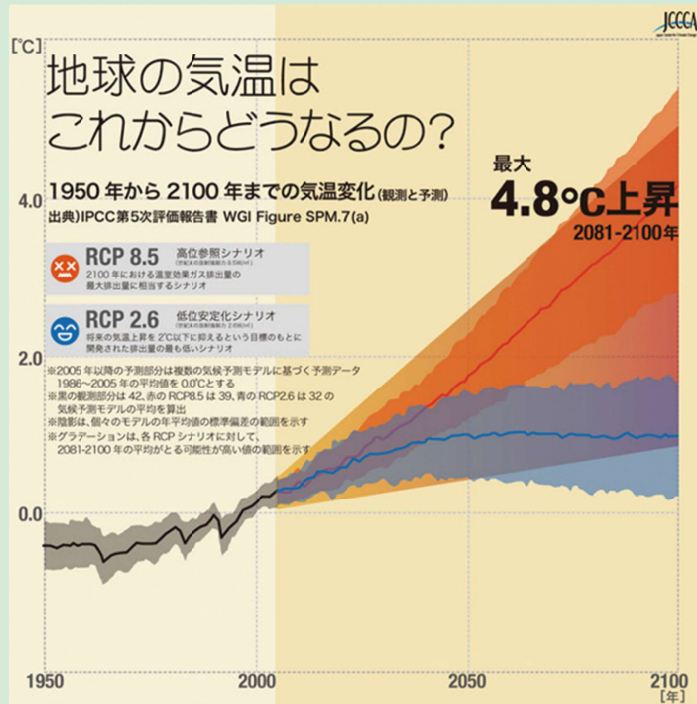


# 今後の気温上昇予測 選択によって未来は変わる！



対策をとらなければ 4.8°C上昇? (赤)  
2°Cで安定化させられる可能性も (青)

## くわしい説明

IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の最新の報告書によると、人間活動が20世紀半ば以降に観測された温暖化の要因である可能性は「極めて高い」(確度95%以上)とされています。

同報告書によれば、対策をとらず化石燃料を今まで通り大量に燃焼させ続けた場合、地球の平均気温は、2100年ごろまでに4°C程度上昇し、その後も上昇を続けます。

一方で、最大限の対策をとった場合、産業革命以降の気温上昇を2°C未満で安定化させられる可能性があることも示されています。

将来の気温上昇は、私たちがどのような社会を選択するかにかかっています。